

ASP・SaaS の情報セキュリティ対策に関する研究会  
(第5回会合) 議事要旨

1. 日時:平成 20 年 1 月 29 日(火)14:00～14:35
2. 場所: 総務省第 1 会議室(合同庁舎 2 号館低層棟1階)
3. 出席者

(1) 構成員 (座席順、敬称略)

座長代理:中尾康二(KDDI株式会社)、藤本正代(情報セキュリティ大学院大学)

構成員:青木英司(日本電気株式会社)、今田正実(株式会社富士通ビジネスシステム)、  
岩下安男(株式会社大阪エクセレント・アイ・ディ・シー)、上原稲一(沖縄電力株式  
会社)、及川喜之(株式会社セールスフォースドットコム)、小倉博行(三菱電機株式  
会社)、木村隆司(ブレイン株式会社)、津田邦和(特定非営利活動法人ASPイン  
ダストリ・コンソーシアム・ジャパン)、西山敏雄(NTTコミュニケーションズ株式会  
社)、花戸俊介(トライコーン株式会社)、林敏(株式会社ミロク情報サービス)、松橋  
義樹(株式会社サンスイ)、篠崎明(株式会社 NTT データ 宮坂肇 代理)

欠 席:佐々木良一(座長、東京電機大学)、小林慎太郎(株式会社野村総合研究所)

(2) 総務省

中田政策統括官、松井官房審議官、秋本情報通信政策課長、河内情報セキュリティ対策  
室長、村上情報セキュリティ対策室課長補佐、中村情報セキュリティ対策室課長補佐、山  
下電気通信技術システム課課長補佐、田邊情報セキュリティ対策室対策係長、中尾情報セ  
キュリティ対策室国際政策係長

4. 議事概要

(1) 開会

(2) 配付資料の確認

(3) 前回会合の議事要旨の確認

資料 5-1 に基づき、前回会合の議事要旨が確認された。

(4) 構成員の欠席確認

(5) 議事

- ① 事務局より資料 5-2「報告書案等に対する意見募集の結果及び研究会における考え方(案)」に基づき説明が行われ、本案を提出意見に対する研究会の考え方とすることが承認された。
- ② 事務局より資料 5-3「ASP・SaaS における情報セキュリティ対策ガイドライン(最終案)」及び資料 5-4「ASP・SaaS の情報セキュリティ対策に関する研究会 報告書(最終案)」に基づき説明が行われ、本案を本研究会の最終アウトプットとすることが承認された。

- **資料 5-2「報告書案等に対する意見募集の結果及び研究会における考え方(案)」に基づく説明の要旨は以下のとおり。**
  - ・ 「ASP・SaaSにおける情報セキュリティ対策ガイドライン(案)」及び「ASP・SaaSの情報セキュリティ対策に関する研究会 報告書(案)」に対する意見募集を平成19年12月19日から平成20年1月18日まで実施した結果、合計8件の意見が提出された。
  - ・ 提出意見に対する考え方は資料5-2に示すとおりであり、それらをガイドライン又は報告書に反映し、必要な修正を行った。
  
- **資料 5-3「ASP・SaaSにおける情報セキュリティ対策ガイドライン(最終案)」及び資料 5-4「ASP・SaaSの情報セキュリティ対策に関する研究会 報告書(最終案)」に基づく説明の要旨は以下のとおり。**
  - ・ 原案からの変更事項は以下のとおり。
    - 意見募集の結果を反映
    - 用語解説のための脚注を追加
    - 図表のデータをアップデート
    - 誤記等を修正
  - ・ 「ASP・SaaSにおける情報セキュリティ対策ガイドライン」は報告書の別添と位置付ける。
  - ・ 報告書の参考資料として、研究会内で提示した資料の抜粋、構成員名簿及び研究会開催状況等を添付する。

**質疑応答は以下のとおり。**

- ・ ガイドライン利用者の利便性に配慮して、参考資料 Annex2 及び Annex3(組織・運用編及び物理的・技術的対策編の対策項目一覧表)について、Excelなど加工が可能なファイル形式で提供されると、より使い勝手がよいのではないか。  
(事務局回答)ファイルの改変等を防ぐため、基本的には PDF 形式で公開する予定だが、何らかの配慮を検討したい。

(6) その他

事務局より、研究会報告書及びガイドラインは、意見募集の結果とともに1月30日付けで総務省のホームページ上に公表する予定であることが説明された。

(7) 閉会挨拶

(8) 閉会

以上